

平成27年度
松阪市 新たな学びの創造事業

I C T機器利活用の環境構築に係る機器調達 仕様書

平成27年3月
松阪市教育委員会

本仕様書は、平成27年度 松阪市 新たな学びの創造事業における導入校の I C T機器システム環境構築に係る機器の調達を規定するものである。

(表1) 調達するICT機器など

分類	メーカー	品 番	殿町	飯高東	備考
タブレット	Apple	iPad Air Wi-Fi 16G	280 台	70 台	指定
	サンワ	フィルム LCD-IPAD5BC		70 個	同等品可
	サンワ	ケース PDA-IPAD54LB		70 個	同等品可
	サンワ	タッチペン PDA-PEN25BK		70 個	同等品可
充電保管庫	サンワ	40 台保管庫 CAI-CAB13W	2 台		指定
	サンワ	ポ ー トハブ USB-HCS20	4 台		指定
e ライブラリ校内サーバ	ラインズ	殿町中学校専用サーバ 400	1 台		指定
	ラインズ	飯高東中学校専用サーバ 200		1 台	指定
電子黒板	Panasonic	65 型ディスプレイ TH-65PB2J	1 台		同等品可
	サンワ	同上スタンド CR-PL20	1 台		同等品可
	パ イオニア	CB-LINK/T-K183 セット	1 台		指定
	Apple	画面共有装置 Apple TV	1 台		指定
	東芝	ノート PC B453M	1 台		同等品可
iPad Air 保守	DIS テクノ	3 年保証 EIPAD3	280 式	70 式	指定
ネットワーク機器設置			1 式	1 式	
機器設定			1 式	1 式	
保守業務			1 式	1 式	3 年間

※「1 式」は、調達する機器及び付随するシステム構築等に導入するものとする。

(表2) 導入校の概要

導入校	生徒数	クラス数
松阪市殿町中学校	392 人	普通学級 12 クラス（各学年 4）＋特別支援学級 2 クラス
松阪市飯高東中学校	56 人	普通学級 3 クラス（各学年 1）＋特別支援学級 1 クラス

1. 機器の設置、設定の調達概要

殿町中学校及び飯高東中学校に、生徒及び教員にタブレットPCを配布、電子黒板を導入し、既設の機器及び有線・無線LANが活用できるように既設との同一システムを構築する。教室で既存の協働学習支援ソフトと教科別学習ドリルソフト、インターネットなどが利活用できるようにする。

教科別学習ドリルソフトについては、既存のソフトウェアを校内サーバ用に改修・再設定を行う。

構築する環境に使用する機器は表1の通りとし、36か月の賃貸借契約（終了後譲渡）とする。松阪市において現在調達されている機器（iPad Air）280台（殿町中学校210台、飯高東中学校70台）の入れ替え作業を行う。

2. 機器の仕様及び付随する業務

2.1 設定・キitting作業について

タブレットPC350台に保護フィルムを貼りケースを装着すること。フィルム280個は別途市にて調達するが、ケース、タッチペン各280個は既存のタブレットPCから着脱し装着すること。

調達機器（iPad Air 及び e ライブラリ校内サーバほか）の詳細設定は既設システムの導入業者との事前打合せのうえ指示に従って行うこととする。

松阪市により調達されている既存のタブレットPC 280台分については設定解除、保護ケースの着脱、クリーニング、及びシールをはがしシリアル番号を確認し同一番号箱に梱包する作業を行い、指定の場所に返却すること。

2.2 電子黒板について

本システムの電子黒板は65インチ以上の画面を有し、入力端子としてRGB、HDMI 端子を備えCB-LINK/T-K183を組み込みタッチパネル構造でPCを接続し学習ができるものとする。一体型も可とする。

ノートPCはWindows7Pro以上、Microsoft Office Home and Business、無線LAN内蔵とする。

電子黒板用ソフトとiPad画面共有システムのAppleTVを有することとする。

電子黒板機能は画像比較機能、手書き検索機能、シェード機能、エブリタイムライティング機能、フリータイムライティング機能、教科別メモリフォルダ保存機能を有することとする。

2.3 e ライブラリ校内サーバについて

サーバは同一LANネットワークのイントラネットに設置・接続することとする。また、タブレットPC端末は無線LAN環境でサーバにアクセスすることとする。データ保存は生徒毎に管理ができるようにすることとする。殿町中学校の生徒用タブレットPC端末の同時接続数を400台以上、飯高東中学校の生徒用タブレットPC端末の同時接続数を100台以上とする。

但し、既設の有線ネットワーク環境に起因する接続台数の変化は考慮するものとする。

また、既存のe ライブラリアドバンス松阪市版（クラウド型）を改修し、e ライブラリ校内サーバでできるように設定して、既設を含む全台数のタブレットPC及び既設PCでできるようにすること。

2.4 iPad用充電保管庫について

40 台収納可能な充電保管庫とする。充電保管庫に USB2.0 20 ポートハブを接続し Apple Configurator 関連の機能が iPad 管理ステーションと共に活用ができるものとする。

1 台の充電保管庫に 2 台のポートハブの配線と設置場所の電気配線を行うこと。

既設 iPad 用充電保管庫に統一するため機種指定とする。

2.5 接続設定

e ライブラリ校内サーバ（e ライブラリアドバンス松阪市版）接続設定

ICT サーバ（協働学習支援ソフト 1 スカイメニュークラス）（既設）接続設定

協働学習支援ソフト xSync（バイシンク）（既設）接続設定

フィルタリングソフト（i-FILTER ブラウザ&クラウド）（既設）接続設定

その他接続設定については、教育委員会との協議により行うこと。

2.6 その他の設定

インターネット接続など各種設定（教育委員会との協議による）

タブレット P C 各種アプリの設定（既設タブレット P C と同等アプリ）（教育委員会との協議による）

2.7 設定について

各種設定については既設システムの納入業者と十分に連携し、行うものとする。

3. タブレット P C の管理について

USB2.0 20 ポートハブ接続の充電保管庫を活用し、Apple Configurator 関連の機能を活用することとする。活用にあたっては、アプリケーションの一括管理、アクセスの制限など、Apple Configurator の機能を十分に活用し、タブレット P C の制御を行うこととする。

4. 調達に付随するシステム設定および配線と改修について

タブレット P C の基本設定およびネットワーク設定とソフトの設定は Apple Configurator を使用した管理ステーションとの同期設定を構築すること。

e ライブラリ校内サーバの基本設定、ネットワーク設定、e ライブラリアドバンスソフトの設定とクラウド型家庭学習の設定は既設環境の移設を行うこと。

既設タブレット P C を含む全台数が既設協働学習支援ソフトとインターネット及び e ライブラリ校内サーバ松阪市版にアクセスできるように設定すること。

電子黒板の基本設定およびネットワーク設定を行うこと。

調達するタブレット P C 及び電子黒板は、全て既設の可搬型無線 LAN アクセスポイントでアクセスできるように設定を行うこと。

殿町中学校および飯高東中学校の既設 LAN 配線を使用するので、本システムに対応したネットワー

クの配線および改修（必要なハブ・情報コンセント等を含む）を行うこと。各教室・体育館・読書室及びランチルームもアクセスできるように設定を行うものとする。

5. 導入予定機器の仕様について

仕様書中（表1）における「同等品可」の物品について、（表1）のメーカー・品番と異なる同等品で見積もる場合は、指定の日までに必ず「事前承諾願書」にて担当課の承諾を得ることとする。なお、申請又は承諾されない場合は、（表1）中の物品以外での納品はできない。

6. 研修について

機器の調達に当たっては、円滑に活用するため、研修を合わせて行うこととする。

6.1 利用者研修

実施校における利用者（教員および ICT 支援員）に対し、稼動前研修として、システム全体の説明、端末操作方法、注意事項等の研修を実施すること。

また、Apple Configurator の機能を活用したタブレット P C の管理については、必要に応じて利用者に研修を実施すること。

6.2 研修スケジュール

操作研修のスケジュールは、本市の要望に合わせることに。

6.3 e ライブラリ校内サーバの活用研修

e ライブラリ校内サーバの利活用に対し 1 回 2 時間で、2 回以上の研修を実施すること。

7. 保守業務について

本事業の調達において、納入後の円滑な情報設備の活用を目的とし、1 年間の瑕疵担保期間を含む平成 27 年 5 月 11 日以降の納入業者における保守業務においては、納入業者との間で、機器の賃貸借契約を行うが、その中に保守管理委託も含めるものとする。

保守期間及び仕様は下記の通りとする。

7.1. 保守期間

平成 27 年 5 月 11 日 から平成 30 年 5 月 10 日まで （36 か月間）

7.2. 仕様

7.2.1. 定期点検について

- ① 契約期間内に該当する 8 月または 2 月の年 1 回、各校納入機器の定期点検を実施すること。
- ② 点検内容は正常動作の確認及び清掃とし、不具合があればその場で修理、復旧するものとする。
- ③ 点検後、速やかに学校別の結果一覧を作成し、動作確認結果を教育委員会へ報告すること。
- ④ 定期点検・修理及び復旧に係る費用は、全て保守金額に含むものとする。

7.2.2. 障害対応について

- ① 障害発生時に電話・メール及びファックス対応を受けられる専用窓口を用意すること。

- ② 納品検査を完了した日から契約期間中（瑕疵担保期間を含む）に発生した機器及びシステムの故障は、納入業者の負担において速やかに修理、復旧するものとする。
- ③ 納品検査を完了した日から１年以降の障害対応については次の通り実施することとする。
- 学校及び教育委員会より依頼があった日の当日または翌営業日以内に一次訪問を実施すること。ただし、松阪市教育委員会と協議し了承を得た場合はこの限りではない。
 - ハードウェアに係る障害はオンサイトによる対応を基本とする。納品時の状態に修理・復旧し、授業に支障の無いようにすること。
 - ハードウェアに係る障害でオンサイトによる対応が困難な場合は引き上げ修理を可能とするが、修理期間中は保守業者が代替機を用意して対応を実施すること。
 - その他の障害（システム障害・アップデートによる不具合・誤操作に起因する不具合）については、依頼があった日の当日または翌営業日から一週間以内での解決を図ること。その間、学校運営に支障が出る場合は保守業者が代替機を用意して対応を実施すること。
- ④ 故障原因が既設の設備か本調達設備のいずれに起因するか不明な場合、一次切り分け作業を実施すること。
- ⑤ 教員の操作誤りによる障害依頼についても対応を実施することとする。
- ⑥ 修理後の機器類の設定調整が必要な場合は、速やかに設定調整を行うものとする。
- ⑦ 障害対応に係る部品代・修理工料及び出張費等は、全て保守金額に含むものとする。

８．機器調達に付随する業務について

機器の調達に付随する業務について、この仕様書に記載のない事項については、松阪市三雲中学校におけるフューチャースクール推進事業の成果報告書を参考にして、松阪市教育委員会学校支援課と緊密な連携・協議の上、行うものとする。

９．遂行体制について

機器調達とそれに付随する業務の円滑な遂行のため、本市と受託者の役割や受託者における総括責任者及び作業者等の実施体制を明確にし、教育現場においてＩＣＴ機器やタブレットＰＣを利活用したシステム導入における経験や業務・技術に精通した人員を配置し、本市との十分な協議を行い、共通した認識を持って進めること。また既設納入業者との連携を図り業務を遂行すること。

また、専門的で高度な分析が必要となる等で他社へ委託することが有効であると認められるときに限り、本市の承認を得て他社へ委託することができるものとする。

本市側との共通理解、共通認識を図ることを目的として、開発に関わる文書については標準化を行い、事前にフォーマットや記述方法について承認を得ることとする。

10．成果物の納入

機器の調達及びそれに付随する業務、活用のためのシステムの構築に当たっては、本市がシステムの範囲と設計仕様の確認が行え、必要に応じて詳細内容を把握できるようにすること。また、その内容を文書（紙媒体及び電子媒体）とし、成果物とする。成果物は、市が指定する場所に納入すること。納入期日は、平成 28 年 3 月 31 日とする。

電子データのフォルダ構成やファイル名等の詳細については、本市と協議すること。

Microsoft Office 文書の作成にあたっては、以下のソフトウェアを使用することとする。以下のソフトウェア以外のもの、または以下のソフトウェアであっても互換性のないバージョンを使用して作成した場合は、そのソフトウェアを本市が使用できるよう、使用許諾手続やインストール媒体の提供等、必要な措置を無償で行うこととする。

- ・Microsoft Word2003
- ・Microsoft Excel2003
- ・Microsoft PowerPoint2003
- ・Adobe PDF

成果物の納入場所及び連絡先

松阪市教育委員会事務局 学校支援課

11. 連絡先

松阪市教育委員会事務局 学校支援課 電話 0598-53-4387

担当者 楠堂 晶久

以上